

多様化する就業形態の労働環境実態調査票【事業所調査用】

アンケート調査へのご協力をお願い

この調査は、職場における正社員・非正社員の処遇に関する実態や非正社員の就業実態を調査し、労働行政の基礎資料とすることを目的として行うものです。調査票に記載された事項については、他に漏らしたり、統計以外の目的に用いることは絶対ありませんのでありのままをご回答いただきますようお願い申し上げます。

ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨にご理解を賜り、何とぞご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

- この調査票には、当てはまる番号を○で囲む個所と、回答欄に必要事項を記入する場合があります。
- 「その他」に○印をつけた場合は、ご面倒でも（ ）内に具体的内容を記入してください。
- 特にことわりのない限り、平成22年9月1日現在の状況を記入してください。
- ご記入が終了しましたら、返信用封筒（切手不要）に入れて、9月17日（金）までに返送してください。

5 この調査に係る労働者の就業形態の定義は、以下のとおりです。

就業形態	定義
正社員	雇用している労働者で、雇用期間の定めのない労働者。 (長期雇用を前提とした待遇を受ける賃金体系である者)
非正社員	正社員以外の労働者 (契約社員、嘱託社員、パートタイマー・アルバイト、臨時・日雇、派遣労働者、受託業務従事者、その他)
(1) 契約社員	専門的能力の発揮を目的とし雇用期間を定めて契約する労働者。
(2) 嘱託社員	定年退職者等を一定期間再雇用する目的で雇用する労働者。
(3) パートタイマー・アルバイト	正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者。 雇用期間の定めの有無は問わない労働者。
(4) 臨時・日雇	雇用期間が1か月以内の労働者又は日々雇用している労働者。
(5) 派遣労働者	「労働者派遣法」に基づく派遣元事業主から派遣された労働者。
(6) 受託業務従事者	業務委託契約や請負契約により、事業所で働いている労働者。 (個人請負型就業者を含む)
(7) その他	上記以外の労働者。

【調査に関するお問い合わせ先】

長野県商工労働部労働雇用課調査情報係 担当：高根
電話：026-235-7119 FAX：026-235-7327
住所 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
Email:rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

問1 貴事業所の概況について教えてください。

企業名					
所在地	長野県 (市町村名だけで結構です。)				
業種	1 建設業 2 製造業 3 情報通信業 4 運輸業	5 卸売, 小売業 6 金融業, 保険業 7 学術研究, 専門・技術サービス 8 宿泊業, 飲食サービス業	9 生活関連サービス業, 娯楽業 10 医療, 福祉 11 サービス業 (他に分類されないもの)		
事業所全体の社員数	1 10~29人 2 30~49人	3 50~99人 4 100~299人	5 300人以上		
従業員の平均年齢	正社員	1 20~29歳	2 30~40歳	3 40~50歳	4 50~60歳
	非正社員	1 20~29歳	2 30~40歳	3 40~50歳	4 50~60歳
労働組合の有無	1 ある		2 ない		
記入担当者	所 属 :				
	氏 名 :				
	電話番号 : — —				

問2 貴事業所の就業形態別の男女別従業員数をおたずねします。人数をご記入ください。(正確な数字がわからない場合は、おおよその数字で結構です。)

また、3年前と比べてその従業員数に変化はありますか。 該当する就業形態ごとの「増(増加)、不変(変わらず)、減(減少)」のいずれかに○印をつけてください。

就業形態	(人数を)			(○印を)		
	男性 (人)			女性 (人)		
正社員		1 増 2 不変 3 減			1 増 2 不変 3 減	
非正社員	契約社員		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
	嘱託社員		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
	パートタイム・アルバイト		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
	臨時・日雇		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
	派遣労働者		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
	受託業務従事者		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
	その他※		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減	
計		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減		1 増 2 不変 3 減

※「その他」がある場合は具体的に_____

問3 正社員、非正社員の所定内実労働時間（※）についておたずねします。

該当する番号に○印をつけてください。

1日の労働時間は休憩時間を除きます。当該労働者が複数いる場合は、平均時間としてください。

就業形態		労働時間				
		4時間未満	4～5時間 未満	5～6時間 未満	6～7時間 未満	7～8時間
正社員		1	2	3	4	5
非 正 社 員	契約社員	1	2	3	4	5
	嘱託社員	1	2	3	4	5
	パートタイマー・アルバイト	1	2	3	4	5
	臨時・日雇	1	2	3	4	5
	派遣労働者	1	2	3	4	5
	受託業務従事者	1	2	3	4	5
	その他()	1	2	3	4	5

※ 所定内実労働時間とは、労働協約や就業規則等で定められた所定労働日において、始業時刻から終業時刻までの間の休憩時間を除いて実際に労働した時間をいいます。残業は含みません。

ここからは、非正社員に該当する方がいる場合にのみお答えください。

非正社員に該当する方がいない事業所の方→問11へお進みください。

問4 非正社員を雇用する主な理由を教えてください。

就業形態ごとに該当する番号を3つまで○印をつけてください。

区分	就業形態							
		契約社員	嘱託社員	パートタイマー・ アルバイト	臨時・日雇	派遣労働者	受託業務 従事者	その他
専門的業務に対応するため		1	2	3	4	5	6	7
景気に対応しての雇用調整のため		1	2	3	4	5	6	7
人件費節減のため		1	2	3	4	5	6	7
長時間営業（早朝含む）への対応のため		1	2	3	4	5	6	7
1日又は週の中の繁忙時期に対応するため		1	2	3	4	5	6	7
季節的業務量の増減に対応するため		1	2	3	4	5	6	7
正社員が雇用できないため		1	2	3	4	5	6	7
定年退職者等の再雇用のため		1	2	3	4	5	6	7
正社員の育児・介護休業の代替のため		1	2	3	4	5	6	7
その他()		1	2	3	4	5	6	7

問5 非正社員を雇用するにあたっての主な課題を教えてください。
就業形態ごとに該当する番号を3つまで○印をつけてください。

課題 \ 就業形態	契約社員	嘱託社員	パートタイム・アルバイト	臨時・日雇	派遣労働者	受託業務従事者	その他
定着性	1	2	3	4	5	6	7
時間外労働への対応	1	2	3	4	5	6	7
正社員との職務分担	1	2	3	4	5	6	7
正社員との人間関係	1	2	3	4	5	6	7
正社員との処遇の均衡	1	2	3	4	5	6	7
人材確保	1	2	3	4	5	6	7
仕事に対する意欲	1	2	3	4	5	6	7
チームワーク	1	2	3	4	5	6	7
業務処理能力	1	2	3	4	5	6	7
仕事に対する責任感	1	2	3	4	5	6	7
能力開発の方法	1	2	3	4	5	6	7
その他 ()	1	2	3	4	5	6	7

問6 非正社員（派遣労働者、受託業務従事者を除く）に対する制度の適用状況について教えてください。
該当の番号に○印をつけてください。

(1 導入済み 2 導入予定あり 3 導入予定はない)

区分 \ 就業形態	契約社員			嘱託社員			パートタイム・アルバイト			臨時・日雇			その他		
雇用保険	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
健康保険	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
厚生年金保険	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
退職金制度	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
昇給	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
賞与	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
昇進・昇格	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
福利厚生施設等の利用	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
社内教育訓練（能力開発）	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3

問7 非正社員（派遣労働者、受託業務従事者を除く）に対しては、就業の実態や正社員との均衡などの待遇面の考慮について教えてください。該当する番号に○印をつけてください。

区分 \ 就業形態		考慮している	どちらかと言え ば考慮している	どちらともいえ ない	どちらかと言え ば考慮していない	考慮していな い
非 正 社 員	契約社員	1	2	3	4	5
	嘱託社員	1	2	3	4	5
	パートタイム・アルバイト	1	2	3	4	5
	臨時・日雇	1	2	3	4	5
	その他 ()	1	2	3	4	5

問8 非正社員（派遣労働者、受託業務従事者を除く）から正社員への転換制度はありますか。

転換制度がある場合、過去3年間に実際に転換した実績がありますか。
 該当する番号に○印をつけてください。

1 転換制度がある	2 転換制度はない
-----------	-----------

↓

過去3年間に実際に転換した実績が	
1 ある	2 ない

問9 過去3年間に非正社員の雇止め^(※)を行ったことがありますか。「ある」場合その理由について教えてください。該当する番号に○印をつけてください。

1 ある	2 ない
------	------

↓

理由は	
1 業務量の減少のため	5 労働者の勤務態度の不良のため
2 経営状況の悪化のため	6 労働者の疾病などによる勤続不能のため
3 プロジェクト・業務の終了のため	7 あらかじめ更新しないと契約していたため
4 労働者の能力不足のため	8 その他 ()

※『雇止め(やといどめ)』・更新が可能な有期労働契約を締結している場合に、使用者が有期労働契約を更新しないことをいいます。ただし、あらかじめ労働者が契約の更新を希望しない旨を申し出ている場合は除きます。なお、契約期間の途中で雇用契約を解約する場合を含みません。

問10 将来、派遣労働者及び受託業務従事者を利用できなくなった場合の影響について教えてください。

1 事業が成り立たない	3 影響はあるが対応可能
2 あまり影響ない	4 わからない

問11 3年後の貴事業所における就業形態別の従業員の人数について、どう変化するとお考えですか。
 該当する番号に○印をつけてください。

就業形態		増える	現状維持	減る	わからない
正社員		1	2	3	4
非正社員	契約社員	1	2	3	4
	嘱託社員	1	2	3	4
	パートタイマー・アルバイト	1	2	3	4
	臨時・日雇	1	2	3	4
	派遣労働者	1	2	3	4
	受託業務従事者	1	2	3	4
	その他	1	2	3	4

問12 非正社員の活用や労働力の外部化に関して、感じていることを自由にご記入ください。

10月に予定している「個人調査」へのご協力をお願い

本調査では、ご記入いただきました事業所調査と併せて、個々の非正社員の皆様の労働意識などについてお聞きするアンケートを予定しております。

結果は統計数値としてまとめますので企業や個人の情報が出ることは一切ございません。

多くの皆様にご協力いただきアンケートを取りまとめたいと存じます。

つきましては、貴事業所にお勤めの非正社員（派遣労働者、受託契約従事者を含む）6名程度へのアンケートの配布について、別途ご協力をお願いさせていただければと思います。ご協力いただけるか否か下記に○印をつけてご回答をお願いします。

是非ご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

1 協力してもよい

2 協力できない

以上で終了です。

お忙しいところ、アンケート調査にご協力いただきまして、誠に有難うございました。
ご記入の内容をご確認のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**9月17日（金）**
までにご投函いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

商工労働部 労働雇用課では県内の賃金実態調査など各種労働関連資料の提供も行っていますので、どうぞご利用ください。

【労働雇用課労働関係・資料のホームページ】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/syoukou/roko/toukei/top.htm>